

「プラスα加点」について

「活動報告書」の提出で、最大50点を加点します。

高校3年次に至るまでの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定があり、かつ「プラスα（最大50点）」の加点を希望する場合、「活動報告書」を提出することにより、最大50点を加点するものです。

「活動報告書」の様式は本学Webサイトからダウンロードし印刷してください。

※受賞歴、資格・検定等については、第三者により作成された証明できる書類やそのコピーを添付してください。

※以下は一例です。志望する学部・領域・コースの各分野に関する活動履歴や受賞歴、資格・検定等を得点化します。

音楽領域		
音楽に関する大会やコンクール表彰	国際、全国	最大50点
	ブロック	最大30点
	都道府県等	最大10点
音楽に関する部活動や課外クラブ	部長経験	10点
	副部長経験	5点
音楽に関する個人指導歴（音楽教室等）	3年以上指導を受けている場合	最大10点
「音楽」履修状況 (高等学校で芸術科の選択科目で音楽が設置されている場合のみ)	該当教科で著しく優秀な成績を納めた場合	最大20点
ヤマハ音楽能力検定	2～5級	最大50点
カワイグレード検定	1～5級	最大50点
音楽検定	1～3級	最大50点

〔対象入試〕総合型選抜(実技・プレゼン・小論文型入試)、一般推薦入試

舞台芸術領域		
演劇、ダンス、音楽、その他、舞台芸術に関わる経験やコンクール実績など		最大50点
演劇やダンス、音楽に関する部活動や課外クラブ	役職経験など	最大10点
CEFRスコア保持者 ^{*1}	B2以上	50点
留学経験		最大50点

〔対象入試〕総合型選抜(実技・プレゼン・小論文型入試、基礎学力検査型入試、オンライン入試)、一般推薦入試

美術領域		
美術・デザインに関する大会やコンクール表彰、および公共展、検定		最大50点
美術・デザインに関する部活動や課外クラブ	部長経験	10点
	副部長経験	5点
「美術」「工芸」履修状況 (高等学校で芸術科の選択科目で美術または工芸が設置されている場合のみ)	当該教科で著しく優秀な成績を納めた場合	最大20点

〔対象入試〕一般推薦入試

デザイン領域		
美術・デザインに関する大会やコンクール表彰、および公共展、検定		最大50点
美術・デザインに関する部活動や課外クラブ	部長経験	10点
	副部長経験	5点
美術・デザインに関する個人指導歴(画塾等)	過去3年間で2年以上指導を受けている場合	30点
「美術」「工芸」履修状況 (高等学校で芸術科の選択科目で美術または工芸が設置されている場合のみ)	該当教科で著しく優秀な成績を納めた場合	20点

〔対象入試〕一般推薦入試

芸術教養領域		
まちづくり、ボランティア、国際交流、イベントのプロデュースに関わった経験など		最大50点
CEFRスコア保持者 ^{*1}	C2	50点
	C1	
	B2	40点
	B1	30点
	A2	20点
ICT、パソコンに関する資格・検定		最大50点
留学経験		最大50点
大会、コンクール表彰 (分野不問)	国際、全国	50点
	ブロック	30点
	都道府県等	10点
部活動や課外クラブ (分野不問)	部長経験	10点
	副部長経験	5点

〔対象入試〕総合型選抜(実技・プレゼン・小論文型入試、オンライン入試)、一般推薦入試

子ども学科		
CEFRスコア保持者 ^{*1}	C2	50点
	C1	
	B2	40点
	B1	30点
	A2	20点
社会(奉仕)活動(分野不問) (NPO、NGO、自治体等のプロジェクト参加など)		最大50点
留学経験		最大50点
ICT、パソコンに関する資格・検定		最大50点
大会、コンクール表彰 (分野不問)	国際、全国	50点
	ブロック	30点
	都道府県等	10点
部活動や課外クラブ (分野不問)	部長経験	10点
	副部長経験	5点
個人指導歴 (ピアノや体操教室等)	3年以上指導を受けている場合	最大30点
中学、高校において幼稚園、保育園、小学校における「職場体験」への参加		10点
幼稚園や保育園・小学校等の指導に関わる特技など (音楽や身体表現、詩、俳句、短歌、造形・図工、語学、ICTスキルなど)		最大50点

〔対象入試〕(実技・プレゼン・小論文型入試、基礎学力検査型入試、オンライン入試)、一般推薦入試

※1 CEFRスコアについては、「名古屋芸術大学 英語 資格・検定試験とCEFR対照表」をご参照ください。(英語得点獲得率の得点とは異なりますのでご注意ください。)

※2 舞台芸術領域のエキスパート入試は、外国語に関する能力についてのみ対象